

平成25年度事業報告

1. 定時総会

平成25年5月13日(月)静岡市内のクーポール会館において定時総会を開催し、下記の議案を審議し可決した。会員総数68名中、出席者56名、外委任状12名

[議案]

- (1) 平成24年度事業報告
- (2) 平成24年度収支計算書及び監査報告について
収支計算書、貸借対照表、財務諸表に対する注記、正味財産増減計算書、財産目録、監査報告書
- (3) 平成25年度事業計画(案)について
- (4) 平成25年度収支予算書(案)について
付帯決議(案)

[報告]

平成24年度公益目的支出計画実施報告書について

2. 理事会

理事会を10回開催して、協会の運営並びに事業活動等について審議した。
(4月16日、5月13日、6月13日、7月16日、9月20日、10月24日、11月29日、平成26年1月24日、2月24日及び3月25日)

3. 監査

平成25年4月19日(金)協会会議室において、吉田英司監事、鍋田芳久監事が平成24年度の会計及び業務の監査を実施した。監査には、鶴田忠男会長、杉山博副会長(会計担当)が立ち会った。

監査結果は、「収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録」は会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状況を正しく示していること、及び事業報告書の内容は適正であることが認められた。

また、公益目的支出計画実施報告書は法令及び定款に従い、公益目的支出計画の実施状況を正しく表示していることが認められた。この監査結果については、平成25年5月13日開催の定時総会で報告された。

4. 入会及び退会者

退会者(正会員)

㈱佐藤土木設計（静岡市葵区建穂二丁目19番50号）

平成25年4月30日退会

㈱日測コンサルタント（賀茂郡河津町峰320番地の5）

平成25年5月31日退会

関東測量設計㈱（伊東市宇佐美1077番地の27）平成25年7月31日退会

㈱坂田工務店（静岡市清水区上清水町6番27号）平成26年2月28日退会

（現在の会員数 正会員65社、賛助会員2社 計67社）

5. 要望活動等

(1) 県内建設関連業4団体による静岡県交通基盤部長への要望

平成25年8月9日（金）に、（一社）静岡県コンサルタント協会、（一社）静岡県測量設計業協会、静岡県地質調査業協会、（一社）日本補償コンサルタント協会中部支部静岡県部会の4団体が要望書（「社会資本整備の確実な推進と県内建設関連業の活用等について（お願い）」）を静岡県交通基盤部長に提出した。

(2) （一社）静岡県測量設計業協会が静岡県交通基盤部長への要望

平成25年12月19日（木）に、要望書（公共測量の測量法適用、県管理施設の各種台帳整備、国土調査法第19条5項による用地測量成果を活用した地籍整備の推進）を静岡県交通基盤部長に提出した。

(3) 静岡県知事、副知事への年始挨拶

平成26年1月8日（水）に、（一社）静岡県コンサルタント協会、（一社）静岡県測量設計業協会、静岡県地質調査業協会、（一社）日本補償コンサルタント協会中部支部静岡県部会の4団体が、静岡県知事と副知事へ年始の挨拶を行った。

6. 総務委員会

(1) 平成25年5月31日（金）に、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第127条第3項の規定により、公益目的支出計画実施報告書等を静岡県知事に提出し、平成25年7月11日（木）に完了した。

(2) 平成26年3月12日（水）に、協会会議室において委員会を開催して、県からの地籍アドバイザー推薦依頼について協議し、協会として取り組むこととした。

7. 広報・経営改善委員会

(1) 「測量の日」中部地区連絡協議会

「測量の日」中部地区連絡協議会は、日本測量協会中部支部長、全測連・中部

地区協議会長、国土地理院中部地方測量部長、国土交通省中部地方整備局企画部技術調整管理官、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、名古屋市の行政機関、岐阜県測協、静岡県測協、愛知県測協、三重県測協、東海工業専門学校金山校の14機関で構成されている。当協会から委員として会長、実行委員として広報・経営改善委員長及び事務局長が参加している。

(2) 「測量の日」中部地区関連行事「記念講演会」

4県測協の持ち回りと国土地理院中部地方測量部の隔年開催で実施しており、平成25年6月18日（火）に国土地理院中部地方測量部が中部地区測量技術講演会として「地理空間情報をめぐる最近の動向」を開催した。

(3) 「地図教室」（小学校の4年生以上を対象）

国土地理院中部地方測量部の担当官がプロジェクターを使って講演を行い、地図の読み方や測量の役割を説明した。（講話）引き続き、児童は10メートルの歩数から自分の歩幅を割り出し、自分が歩いた距離を計算した後、静測協の測量士とともに測量機器を使った計測に臨み、正確な距離との比較を学んだ。（測量体験学習）

静測協では、下記の小学校において、広報・経営改善委員会及び地元協会員が中心になり「地図教室」を開催した。

学校名	所在地	生徒数	開催月日
富士宮市立柚野小学校	富士宮市上柚野88番地	4年生36名	6月25日
富士宮市立上井出小学校	富士宮市上井出1400番地	6年生22名	9月10日

(4) 6月3日の「測量の日」は、測量の意義と重要性について国民に理解と関心を一層高めることを目的に、平成元年に制定されたもので、25回目を迎えた。平成25年6月3日（月）の建通新聞に「6月3日は『測量の日』」の広告を掲載し、「測量の日」を機会に、国民に新しい時代の測量・地図の意義と重要性について、一層の理解を訴えた。

(5) 平成25年度社長研修会の開催

月 日 平成25年10月18日（金）～19日（土）

場 所 ホテルアンビア松風閣（焼津市浜当目海岸通り星が丘）

講 演 「国宝久能山東照宮」

講師 久能山東照宮 宮司 落合偉洲 様

(6) 発注機関等への啓発活動

① 平成25年度会員名簿1,800部を発行し、平成25年6月に会長・副会長・東部・中部・西部の各支部の会員により、県内発注機関（国土交通省及び農林水産省等の出先事務所、県庁及び出先事務所、市町等）に会員への指名方要望に併せて配布した。

② 機関誌「静測協 2014 新年号」を 950 部発行し、平成 26 年 1 月に会員の協力により、県内発注機関及び各都道府県測量設計業協会等に配布して、協会活動の紹介を通じて、業界及び協会の啓発を図った。

③ 全測連の機関誌「全測連」2014 (200 部・年 1 回) を会員及び発注機関に配布した。

④ 建通新聞に協会名と全会員の社名入り年賀広告を掲載 (平成 26 年 1 月 1 日) して、協会及び会員の PR をした。

⑤ 建通新聞に協会名で「富士山世界文化遺産登録」の広告を掲載 (平成 25 年 7 月 19 日) して、協会の PR をした。

(7) 県民無料測量設計相談所

協会内に測量設計相談所を置き、主に電話等による相談に応じた。相談内容は、測量士試験、測量法に基づく決算書関係、測量業登録関係及び土地境界紛争等であった。

(8) ホームページの管理

協会のホームページを通して、広報を行った。常に最新の情報を掲載するように努めた。

8. 企画委員会

(1) 静岡県交通基盤部関係者との意見交換会の実施

日時 平成 25 年 11 月 22 日 (金) 9:30~11:30

場所 静岡県総合社会福祉会館 シズウェル 401 会議室

出席者 静岡県交通基盤部技術管理課長、工事検査課長、公共用地課長及び土木防災課長ほか関係職員 (計 9 名)

(一社) 静岡県測量設計業協会 鶴田会長、杉山副会長、大鐘副会長、服部副会長、藤山理事 (企画委員会委員長)、鈴木委員、服部委員、近藤委員、桑原事務局長 (計 9 名)

後日、意見交換会の記録を会員にメールでお知らせした。

(2) 中部地方整備局及び中部地方測量部との意見交換会のテーマ (意見・要望) を取り纏め、全測連・中部地区協議会へ提出した。

9. 技術委員会

(1) 用地調査等講習会

日時 平成 26 年 1 月 24 日 (金) 13:30~16:40

場所 静岡県男女共同参画センター あざれあ 4 階第 1 研修室

テーマ及び講師

「不動産調査報告書について」

東京法経学院

小林 弘仁 様

「不動産調査報告書作成システムについて」

(株) 浜名湖国際頭脳センター 新村 一史 様

参加者 76 名

(2) 不動産調査報告書作成システムについて

平成 25 年 4 月 1 日に静岡県用地調査等共通仕様書第 48 条の土地現地調査書が不動産調査報告書に改正されたため、不動産調査報告書作成の効率化に向け、技術委員会が検討を行った。まず、会員の測量担当者にアンケート調査を実施し、ご意見・ご要望を元に(株) 浜名湖国際頭脳センターに不動産調査報告書作成システムの開発を委託した。開発を進めるにあたっては、測量担当者にも参加していただき、作業効率化の目的に沿ったシステムになるようにした。平成 26 年度早期に会員に届けるように開発を進めている。

(3) 道路台帳補正業務に伴う GeoTIFF 化について

理事から道路台帳専門 WG 委員として 6 名の推薦を受け、平成 25 年 4 月 1 日に道路台帳専門 WG 委員として委嘱した。座長には、辻本俊介技術委員会委員を選任した。

年度当初に「道路台帳現況平面図世界測地化実証実験報告」について、県道路保全課に説明を行った。その後、道路台帳補正業務に伴う GeoTIFF 化について、技術委員会及び道路台帳専門 WG 委員が検討し、「道路台帳補正業務に伴う GeoTIFF 化検討業務委託特記仕様書 (案)」を県道路保全課に提案した。

(4) 民間事業者等の測量成果を活用した地籍整備の推進に関する説明会

平成 26 年 1 月 31 日に国交省地籍整備課による説明会が開催され、亀谷技術委員長等が出席した。

(5) 地籍調査関連の打合せ

平成 26 年 2 月 27 日に県農地計画課による地籍調査関連の説明会が開催され、亀谷技術委員長等が出席した。

(6) 地理空間情報産学官中部地区連携協議会に参画

地理空間情報産学官中部地区連携協議会の構成は、産業界から日本測量協会中部支部、全測連・中部地区協議会及び 4 県の測量設計業協会、学界から名古屋大学及び岐阜大学、官 (国) 国土地理院中部地方測量部、国土交通省中部地方整備局企画部、官 (地方公共団体) 愛知県他 3 県等、事務局は、国土地理院中部地方測量部、本県から鶴田会長、大鐘副会長、亀谷技術委員長及び辻本俊介技術委員会委員が参画している。平成 25 年度は 2 回開催され、亀谷技術委員長が出席し、地理空間情報活用の動向報告があった。

(7) 静岡県 CALS/EC 推進協議会に参画

静岡県 CALS/EC 推進協議会会長は静岡県交通基盤部長、副会長は (一

社) 静岡県建設業協会会長である。当協会は委員として鶴田会長、作業部会委員として亀谷技術委員長、辻本俊介委員が参画している。平成 25 年度は連絡事項、協議事項等はなく、事務局より CAD 研修に関する報告資料の配布があった。

(8) 静岡市 CALS/EC 推進協議会に参画

静岡市 CALS/EC 推進協議会会長は静岡市建設局土木部長、副会長は静岡市建設局道路部長、(一社) 静岡建設業協会会長、(一社) 清水建設業協会会長である。当協会は委員として鶴田会長、専門部会委員として服部剛明企画委員会委員が参画している。

10. 調査委員会

(1) 「土木積算 S・E」事業

① 「土木積算 S・E」更新講習会

日時 平成 25 年 7 月 1 日(月) 13:30~16:40

場所 静岡労政会館 6 階ホール

講習内容

(ア) 土木工事標準積算基準について

(イ) 土木設計積算システムについて

講師 静岡県交通基盤部 技術管理課職員

(ウ) 「官庁積算手法の現況と見通し」について

講師 (一財)経済調査会 第一土木部施工単価調査室長 奥村貴雄 様

講習修了者 184 名

② 「土木積算 S・E」選定講習会・前期講習会

日時 平成 25 年 8 月 27 日(火) 10:00~15:10

場所 静岡県男女共同参画センター あざれあ 5 階 501 会議室

講習内容

(ア) 土木工事の積算について

(イ) 土木積算システム及び設計書作成方法について

講師 静岡県交通基盤部 技術管理課職員

講習修了者 44 名

③ 「土木積算 S・E」選定講習会・後期講習会・修了試験

日時 平成 25 年 11 月 14 日(木) 10:00~15:30

当初、平成 25 年 10 月 16 日(水) 開催予定であったが、台風 26 号接近の影響により中止し開催日を延期した。

場所 静岡県男女共同参画センター あざれあ 4 階第 1 研修室

講習内容

(ア) 土木積算システム及び設計書作成方法について

(イ) 土木工事の積算について

(ウ) 筆記試験

講師 静岡県交通基盤部 技術管理課職員

講習修了者 44 名・受験者 44 名・合格者 38 名

(2) 土木積算講習会

静岡県土木工事設計積算において、平成 25 年 7 月 1 日から「施工パッケージ型積算方式」が導入されたため、協会員の技術の習得と向上を図るため講習会を開催した。

日時 平成 25 年 8 月 28 日(水) 13:30~15:30

場所 静岡県男女共同参画センター あざれあ 5 階第 3 会議室

講習内容 施工パッケージ型積算方式について

講師 静岡県交通基盤部 技術管理課職員

受講者 52 名

(3) 静岡県土木事務総合電算システムの利用許諾を前提に、協会は市町と「土木積算 S・E 選定要領に関する覚書」を締結している。

締結済みの御前崎市長、袋井市長、浜松市長、掛川市長、森町長、菊川市長、富士宮市長、藤枝市長に加え、平成 25 年 8 月 26 日に焼津市と締結した。これにより、県下 9 市町は新土木設計積算システム (SMILES-ASP) を利用して、電算帳票作成業務を「土木積算 S・E 資格者」が在職する測量設計業者に委託することができる。

なお、静岡市が静岡県との「静岡県土木事務総合電算システムの利用に関する覚書」を解除したことにともない、協会は静岡市長と締結済みであった「土木積算 S・E 選定要領に関する覚書」を平成 25 年 3 月 1 日に解除した。

(4) 災害復旧業務 (原形復旧) における測量・設計仕様の統一について

災害復旧事業における測量範囲の基準と護岸設計委託積算基準について、会員からアンケートを取り、調査委員会とワーキンググループが、災害復旧業務 (原形復旧) における測量・設計仕様の統一について取りまとめたうえ、県土木防災課に提案したが採用は見送られた。

11. 災害対策委員会

(1) 災害復旧事業技術研修会の開催

日時 平成 25 年 7 月 26 日(金) 13:20~16:50

場所 静岡県男女共同参画センター あざれあ 5 階 501 会議室

講師 静岡県交通基盤部土木防災課職員

参加者 78 名

(2) 災害協定書について

災害協定の目的は、災害応急復旧工事に必要な測量設計等業務を迅速に実施することにより、公共土木施設等の機能の確保又は回復を図ることである。静岡県交通基盤部、経済産業部7農林事務所（治山、森林関係）及び浜松市、静岡市、川根本町、藤枝市、島田市、焼津市、吉田町、三島市、伊豆の国市、小山町、掛川市、菊川市、牧之原市、河津町、富士市、清水町、森町及び沼津市と「災害時における測量設計等業務委託に関する協定書」（以下「災害協定書」という。）を締結している。

〔これまでの経過〕

- ① 平成18年12月20日浜松市長と災害協定書を締結した。
- ② 平成19年3月13日静岡市長と災害協定書を締結した。
- ③ 平成21年8月19日～8月31日の間に、静岡県経済産業部の7農林事務所長（治山・森林関係）と災害協定書を締結した。
- ④ 平成21年11月19日川根本町長と災害協定書を締結した。
- ⑤ 平成21年11月30日藤枝市長と災害協定書を締結した。
- ⑥ 平成21年12月25日島田市長と災害協定書を締結した。
- ⑦ 平成22年1月8日焼津市長と災害協定書を締結した。
- ⑧ 平成22年2月8日吉田町長と災害協定書を締結した。
- ⑨ 平成23年4月1日三島市長と災害協定書を締結した。
- ⑩ 平成23年6月1日伊豆の国市長と災害協定書を締結した。
- ⑪ 平成23年11月25日小山町長と災害協定書を締結した。
- ⑫ 平成24年1月13日掛川市長と災害協定書を締結した。
- ⑬ 平成24年1月19日菊川市長と災害協定書を締結した。
- ⑭ 平成24年7月18日静岡県交通基盤部長と災害協定書を締結した。この締結にともない、静岡県交通基盤部の出先13事務所（8土木事務所、清水港管理局、2港湾事務所、焼津漁港管理事務所、静岡空港管理事務所）との協定を廃止した。
- ⑮ 平成24年9月25日牧之原市長と災害協定書を締結した。
- ⑯ 平成24年11月5日河津町長と災害協定書を締結した。
- ⑰ 平成25年12月12日富士市長と災害協定書を締結した。
- ⑱ 平成25年12月20日清水町長と災害協定書を締結した。
- ⑲ 平成26年3月4日森町長と災害協定書を締結した。
- ⑳ 平成26年3月24日沼津市長と災害協定書を締結した。

なお、協定書締結にともない、協定締結先に「協力者名簿」を提出している。協定書は、当協会のホームページに掲載されています。

12. 倫理委員会

(1) 独占禁止法遵守研修会

日時 平成26年2月21日(金) 13:30～15:30

会場 静岡労政会館5階視聴覚室

講師 (公財)公正取引協会 客員研究員 鈴木 裕史 様

研修内容 入札談合と独占禁止法について

(参加者30社37名)欠席会員には研修会資料を送付し、法令遵守を喚起した。

- (2) 当協会のホームページ及び機関誌新年号に「倫理綱領」を掲載し、会員企業の社員に法令遵守を喚起している。この倫理綱領は、測量設計業に携わる者の基本的なルールであり行動指針であるので、会員企業の執務室に掲示するなど、周知徹底に努めている。

13. 積算システム運営委員会

平成25年11月29日(金)、協会会議室において積算システム運営委員会を開催し、平成25年度「土木積算S・E選定」修了試験の結果について審議した。その結果、受験者44名中、合格者は38名であった。

「土木積算S・E」選定試験の受験者数は、制度創設当初を除けば平成9年度をピークに減少し、近年は40数名である。平成4年度～平成25年度までの合格者は1,522名であるが、平成26年3月現在「土木積算S・E」資格者として台帳に登録されている者は623名である。(内訳：会員485名、会員外138名)積算システム運営委員会終了後、静岡県交通基盤部技術管理課の担当者から積算業務の現状について説明を受けた。

14. 他団体への講師派遣(技術委員会担当)

静岡県建設技術監理センターの依頼により、静岡県土木技術職員研修に会員企業から講師を派遣した。

派遣年月日：平成25年5月20日(月)、21日(火)

(採用1年目研修・測量概論・測量演習)

講師を派遣した企業：不二総合コンサルタント(株)、伸東測量設計(株)、(株)スルガコンサル、大井川測量設計(株)、大鐘測量設計(株) (5社)

15. 他団体との共催講習会等

(公社)日本測量協会中部支部と「地理空間情報技術セミナー」を共催した。

日時 平成25年11月5日(火) 13:00～16:00

場所 静岡県産業経済会館大会議室

講習内容

(7) 測量・地理空間情報技術の夢

講師 (公社) 日本測量協会 会長 村井俊治 様

(4) 公共測量の最新動向と日本測量協会の継続教育体系について

講師 (公社) 日本測量協会 教育部長 白井康友 様

(7) 測量成果の品質確保について

講師 (公社) 日本測量協会 中部支部技術センター長
河原敏雄 様

セミナー出席者 51 名

1.6. 他団体等が主催する講習会等への参加

(1) 静岡県交通基盤部技術発表会 (土木技術) (静岡県交通基盤部技術管理課)

日時 平成 26 年 1 月 30 日 (木) 9:40~16:30

会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 6~7 階大ホール

(2) 静岡県建設技術監理センター主催

「平成 25 年度静岡県 VE 発表会」

日時 平成 25 年 6 月 14 日 (金) 10:00~16:40

会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 6~7 階大ホール

(3) 第 17 回農地技術研究発表会 (静岡県交通基盤部農地局農地整備課)

日時 平成 25 年 11 月 12 日 (火) 10:30~16:10

会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 6 階大ホール

(4) (一社) 静岡県建設コンサルタント協会主催の研修会・講習会

① 第 9 回技術研究発表会 (シビルセミナー)

日時 平成 25 年 7 月 5 日 (金) 10:00~17:00

会場 静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップ 11 階

会議ホール・風

② 中部横断自動車道の工事現場研修会

日時 平成 25 年 6 月 13 日 (木) 13:00~16:30

場所 県内の工事現場

③ 下水道技術講習会

日時 平成 25 年 8 月 30 日 (金) 13:30~17:00

会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 2 階大会議室

④ 土木防災技術講習会

日時 平成 25 年 10 月 29 日 (火) 13:30~16:30

会場 静岡市産学交流センター ペガサート 6 階

プレゼンテーションルーム

1.7. 支部活動

「東部支部」

平成 25 年

4 月 4 日 支部監査・支部理事会

於：三島商工会議所

出席者：4 名

1. 平成 24 年度会計監査・平成 25 年度支部総会議案について

4 月 19 日

・20 日 支部総会

於：伊豆長岡 かめや恵庵

出席者：32 社 (うち委任状 9 社)

1. 平成 24 年度事業報告

2. 平成 24 年度収支決算報告書及び監査報告並びに承認の件

3. 平成 25 年度事業計画 (案) 承認の件

4. 平成 25 年度収支予算 (案) 承認の件

5 月 30 日 第 1 回支部役員会

於：東日会議室・沼津キャッスルホテル

出席者：10 名

1. 会員名簿配布について

2. 25 年度事業計画の予定について

5 月 30 日 東部地区交通ネットワーク構築に向けて提言

於：沼津河川国道事務所

出席者：3 名 (他に昭和会役員 3 名)

大儀所長に提言書提出

5 月 31 日 ㈱日測コンサルタント (河津町) 業務縮小に伴い退会

東部支部会員 31 社

6 月 5 日 沼津土木事務所長との面談

於：沼津土木事務所

出席者：3 名

1. 全体協議会開催と講師依頼について

2. 秋季における意見交換会開催依頼

6 月 5 日 東部地区交通ネットワーク構築に向けて提言

於：静岡県庁

出席者：3 名 (他に昭和会役員 3 名)

長島交通基盤部長に提言書提出

6 月 12 日 東部地区交通ネットワーク構築に向けて提言

- 於：静岡県庁
出席者：3名（他に昭和会役員3名）
森山副知事に提言書提出
- 6月21日 第2回支部役員会
於：みしまプラザホテル
出席者：9名
1. 平成25年度事業計画について
2. 全体協議会・4土木事務所長講演会について
3. 測量の日関連行事「地図教室」について
4. その他
- 6月25日 富士宮市立柚野小学校 地図教室（4年生36名）
出席者：東部支部（有）青木測量設計事務所、（株）土屋測量設計、
富士エステート測量（株）
国土地理院中部測量部 地図教室
東部支部会員 測量教室
- 7月25日 支部全体協議会
於：みしまプラザホテル
出席者：24社43名
1. 東部支部全体協議会
2. 東部5土木事務所所長講演会
沼津土木・熱海土木・下田土木・富士土木・田子の浦港
- 7月31日 奥野ダム1日ダム教室
於：奥野ダム
出席者：東部支部役員7名、（株）ウエマツコンサルティング
協和コンサルタント（株）、（株）東日
9：30～13：30 測量体験コーナー開催
来場者：280名
- 7月31日 関東測量設計（株）（伊東市）会社閉鎖に伴い退会
東部支部会員30社
- 9月10日 富士宮市立上井出小学校 地図教室（6年生22名）
出席者：東部支部 富士設計（株）、（株）協和工務店
国土地理院中部測量部 地図教室
東部支部会員 測量教室
- 10月16日 第3回支部役員会
於：みしまプラザホテル
出席者：8名

1. 静測協40周年記念講演会（東部支部担当）について
2. 奥野ダム教室・測量教室（9/10富士宮市上井出小）の報告
3. 沼津土木事務所意見交換会について
4. その他
- 11月13日 第4回支部役員会
於：みしまプラザホテル
出席者：8名
1. 沼津土木事務所意見交換会（12/13）について
2. 静測協40周年記念講演会（東部支部担当）について
京都大学大学院 藤井聡教授に依頼
3. その他
- 12月13日 沼津土木事務所幹部及び経営者意見交換会
於：静岡県東部総合庁舎別館2階
出席者：沼津土木事務所長他 12名
静測協東部支部役員 10名
- 平成26年
- 1月28日 第5回支部役員会
於：みしまプラザホテル
出席者：10名
1. 沼津土木事務所幹部との意見交換会の報告
2. 静測協40周年記念講演会について
京都大学大学院 藤井聡教授
『国土強靱化計画と築土構木の思想』の演題で講演受諾
3. 平成26年度支部役員構成について
4. その他
- 3月4日 第6回支部役員会
於：三島市”風土“
出席者：9名
1. 沼津市との災害協定締結（3/24）について
2. 支部総会（4/18）について
- 「中部支部」
平成25年
- 4月12日 評議委員会
於：クーポール会館
出席者：9名

- 平成 25 年度静測協定時総会、平成 25 年度中部支部総会について
- 4 月 25 日 平成 25 年度中部支部総会
於：クーポール会館
出席者：22 名
- 6 月 17 日 評議委員会
於：クーポール会館
出席者：10 名
会員名簿配布、静岡・島田土木事務所意見交換会について
- 6 月 24 日 会員名簿配布（中部支部）
～27 日 25 日中部地区 6 名、26 日西部地区 9 名、東部地区 6 名延べ 21 名
- 7 月 10 日 静岡・島田土木事務所意見交換会
於：静岡中島屋
出席者：行政側 9 名（静岡土木 4 名、島田土木 5 名）
支部会員 15 名
- 10 月 18 日 静測協・中部支部合同社長研修会
於：松風閣
出席者：中部支部会員 16 名
- 11 月 26 日 支部評議委員会
於：クーポール会館
出席者 11 名
1. 次年度役員について
2. 25 年度事業報告（半期）
3. 全員協議会・懇親会の開催について
4. 理事会報告
5. 中部地区協議会・全測連報告
- 12 月 19 日 全員協議会及び懇親会
於：クーポール会館
出席者 16 名（懇親会 13 名）
1. 支部活動報告
2. 理事会報告
3. 懇親会
- 2 月 17 日 支部評議委員会
於：クーポール会館
出席者：9 名
1. 静測協 40 周年記念事業について
2. 民間地籍調査「19 条 5 項」について

3. 熊本県測量設計業協会との災害相互支援協定について
4. 浜名湖花博入場券の支部割り当て分について
5. その他
- 3 月 26 日 全員協議会
於：クーポール会館
出席者：15 名
1. 次年度役員改選及び支部事業分担について
2. 理事会報告
3. その他

「西部支部」
平成 25 年

- 4 月 26 日 第 1 回評議委員会
於：呉竹荘会議室
出席者：9 名
1. 平成 24 年度事業報告・決算報告の審議
2. 平成 25 年度事業計画案・予算案の審議
- 4 月 26 日 第 3 1 回支部通常総会
於：呉竹荘会議室
出席者：14 名
1. 平成 24 年度事業報告・決算報告の承認
2. 平成 25 年度事業計画案・予算案の承認
3. その他
- 5 月 15 日 第 2 回評議委員会
於：不二総合コンサルタント(株)会議室
出席者：9 名
1. 支部活動及び当面する諸課題について
2. その他
- 5 月 23 日 正副支部長「西部地区あいさつ廻り」
於：浜松土木事務所他
出席者：3 名
- 6 月 21 日 支部社長研修会
～22 日 於：石川県山中温泉ホテル花椿泊
出席者：15 名
- 8 月 9 日 第 1 回全員協議会及び納涼会
於：浜松クラウンパレス

- 出席者：14名
1. 静測協理事会及び各委員会報告
 2. 支部活動及び当面する諸課題について
 3. その他
- 9月25日 第3回評議委員会
於：不二総合コンサルタント(株)会議室
出席者：8名
1. 静測協理事会及び各委員会報告
 2. 支部活動及び当面する諸課題について
 3. その他
- 10月2日 県西部地区土木事務所との意見交換会について打合せ
於：浜松土木事務所
出席者：4名
- 12月3日 第2回全員協議会及び忘年会
於：弁天島民宿あさしお
出席者：14名
1. 静測協理事会及び各委員会報告
 2. 支部活動及び当面する諸課題について
 3. その他
- 12月12日 県西部地区土木事務所との意見交換会について打合せ
於：浜松土木事務所
出席者：4名
- 12月25日 正副支部長会議
於：(株)フジヤマ 会議室
出席者：3名
1. 次期役員人選について
 2. 意見交換会他支部活動について
 3. その他
- 平成26年
- 1月15日 支部縣市町新年あいさつ廻り及び第3回全員協議会
於：浜松 中川屋
出席者：14名
1. 縣市町あいさつ廻り報告
 2. 意見交換会他支部活動について
 3. その他
- 1月22日 支部と西部地区県土木事務所との意見交換会

- 於：浜松ホテルクラウンパレス
出席者：支部会員14名 県土木事務所13名
- 1月29日 西部地区土木事務所意見交換会お礼あいさつ廻り
於：浜松土木・袋井土木
出席者：4名
- 2月7日 第4回評議委員会及び第1回静測協40周年記念誌作成部会
於：不二総合コンサルタント(株) 会議室
出席者：8名
1. 静測協理事会及び各委員会報告
 2. 支部活動及び当面する諸課題について
 3. 静測協及び支部役員改選について
 4. その他
- 2月24日 第2回静測協創立40周年記念誌作成委員会
於：静測協 会議室
出席者：5名
- 3月5日 第3回静測協創立40周年記念誌作成委員会
於：不二総合コンサルタント(株) 会議室
出席者：6名
- 3月11日 第4回静測協創立40周年記念誌作成委員会
於：不二総合コンサルタント(株) 会議室
出席者：7名

18. (一社) 全国測量設計業協会連合会事業

(1) 平成25年度 定時総会

平成25年5月31日(金) 測量年金会館(東京都内)において開催され、当協会から鶴田会長が出席した。

総会では、平成24年度貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)、常勤役員の報酬総額及び理事の選任が承認された。また、平成25年度事業計画及び収支予算書が報告された。

(2) 平成25年度 会長懇談会

平成26年1月17日(金) 東海大学校友会館(東京都内)において開催され、鶴田会長が出席した。

19. (一社) 全測連・中部地区協議会事業

(1) 役員会

3回開催され、協議会の運営、事業活動及び当面の課題等について協議し

た。

当協会から鶴田会長（協議会副会長）、杉山副会長（協議会幹事）、大鐘副会長（協議会幹事）及び服部副会長（協議会監事）が役員になっている。

(2) 中部地方整備局及び中部地方測量部との意見交換会

中部地方測量部及び中部地方整備局に対する会員の意見・要望を取り纏め、全測連・中部地区協議会へ提出した。

- ① 中部地方整備局との意見交換会 平成 25 年 9 月 25 日（水）
- ② 中部地方整備局との実務者意見交換会 平成 25 年 12 月 9 日（月）
- ③ 中部地方測量部との意見交換会 平成 25 年 11 月 18 日（月）

上記の意見交換会の記録は、会員にメールでお知らせした。

(3) 中部地方整備局長との災害協定

平成 21 年 4 月中部地区協議会長は、中部地方整備局長と「災害又は事故における中部地方整備局所管施設等の緊急的な応援対策の支援に関する協定書」を締結している。この協定書に基づく「平成 25 年度災害協力体制表」を中部地方整備局に提出した。なお、テックホースとの連携、リエゾン(情報連絡員)による情報共有、協定対象エリアの拡大等を目的として、平成 25 年 3 月 1 日に協定書が改定されている。

協定書は、当協会のホームページに掲載されています。

(4) 愛知県、岐阜県及び静岡県の測量設計業協会長との災害協定

平成 23 年 3 月 23 日中部地区協議会の 3 県の測量設計業協会長と「災害時における中部地区県測協の応援協力に関する協定」を締結している。

協定書は、当協会のホームページに掲載されています。

(5) 中部ブロック災害復旧事業講習会（(一社) 中部地域づくり協会と共催）

日 時 平成 25 年 11 月 1 日（金）10：00～17：00

場 所 静岡市産学交流センター ペガサート 6 階

プレンゼンテーションルーム

講 師 国土交通省中部地方整備局 中部技術事務所長

(公社) 全国防災協会 災害復旧技術専門家

対象者 建設コンサルタント・測量設計会社・行政機関（国、県、市町及び行政機関に準ずる機関・団体含む）等の実務担当者及びその予定者

(6) 中部地区用地対策連絡協議会用地職員研修への講師派遣

日 時 平成 25 年 10 月 2 日（水）～4 日（金）

場 所 桜華会館（桜花の間）、名城東小公園

静測協からは不二総合コンサルタント(株)が講師を派遣した。

(7) 経営者研修会

日 時 平成 25 年 10 月 10 日（木）

会 場 岐阜市長良川河畔 十八桜

研修内容

(7) 建設事業をめぐる最近の話題について

講 師 国土交通省中部地方整備局技術調整管理官 岡田昌之 様

(4) リーダーの条件 ～一流選手から学んだこと～

講 師 野球解説者 佐野慈紀 様

20. (一社) 静岡県建設産業団体連合会事業

(1) 定時総会

平成 25 年 5 月 31 日（金）静岡県産業経済会館において開催され、桑原専務理事が代理出席した。

(2) 臨時総会

平成 26 年 3 月 20 日、書面による同意の意思表示を得て、社員総会の決議の省略の方法により、臨時総会の決議があったものとした。

議題は、退任する理事の後任者を補欠選任するためであった。

(3) 新年賀詞交歓会

平成 26 年 1 月 15 日（水）ホテルアソシア静岡において開催され、鶴田会長、桑原事務局長が出席した。新年賀詞交歓会には、静岡県知事、県議会議長、県議会議員、県選出の衆・参国會議員、建設業団体長及び建設関連団体長など多数出席した。

(4) 地域の暮らしを守り、未来を創る「静岡県建設産業の主張 2013」

平成 25 年 11 月 28 日（木）静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」11 階会議ホール・風において開催され、桑原事務局長が出席した。国土交通大臣賞を受賞した女性が作品発表を行った。

21. 慶弔費

死亡弔慰金 3 件について、内規により贈呈した。

(内規は、協会のホームページに掲載されています。)